

市交際費の支出状況



令和4年6月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	0	0
	累計	3	15,000
見舞い	今月分	0	0
	累計	1	10,000
御祝	今月分	0	0
	累計	3	10,740
賛助	今月分	0	0
	累計	0	0
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	38	76,000
	累計	39	78,254
会費	今月分	2	21,000
	累計	3	24,000
その他	今月分	0	0
	累計	0	0
合計	今月分	40	97,000
	累計	49	137,994

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ 総務課 秘書係  
☎75-2115

「夏の夜空に想う」

日本人で初めて花火をみた人は、徳川家康だという説があります。

その徳川家康の遺訓として知られている「人の一生は重き荷を負うて遠き道をゆくがごとし。急ぐべからず。不自由を常とおもへば、不足なし。」という言葉は、幼少期を人質として過ごした時から天下を取るまでの、忍耐の一言につきる、家康の生涯そのまます。

怒りに身を任せず冷静に、辛抱強く好機を待つ。日々は不自由が常で、いかに生き易くするかを考え生きていく。しかし、わかつてはいても、毎日こんな考えでは疲れてしまいます。

tomonikiuru

重い荷物を持ち続けることがつらい時は、たまには荷物を置いて休憩したり、美味しいものを食べて友達と遊んだり、息抜きも必要ですよ。我慢し過ぎないでほしいと思います。

ひとり我慢せず、悩みがあつて胸がつかえる時は、誰かに話を聞いてもらいましょう。私たち人権擁護委員も近くにいます。お力になれればと、いつでもみなさまからの連絡を待っています。重い荷物も誰かと一緒なら軽くなるはずです。

不自由さや我慢のバトンをそのまま次へ渡さなくてよいように一緒に考えましょう。

夏は全国各地で花火が打ち上げられます。立ち止まり、空を見上げて、夏の花火を楽しんでもらいたいと思っています。

人権擁護委員

連載

Message for citizen



7月の参議院議員選挙は大事な参政権行使の機会でしたが全国の投票率は52%程で有権者の半数が貴重な権利を放棄しています。誠に残念なことです。

選挙運動期間の最中、8日の白昼に安倍晋三元首相が奈良市の近鉄大和西大寺駅前の街頭演説中に銃撃されました。

オープンスペースの駅前で、歩道から近づく犯人が自作の銃器で二度発砲。一度目ははずれ、二度目の被弾が致命傷となり、失血で死に至る惨劇。あまりに突然の悲報に衝撃と悲しみが全国に広がりました。多久市も弔意の記帳所を設けました。

もっと堅固な警護をしてほしい。一般的には警護対象者の後ろには人が立つか車を配置するなどして護るものと認識していますが、報道画面からは元首相後方の注視が不十分と映ります。その間隙を突かれた悲劇です。事前に警戒ロープを歩道

安倍元首相急逝とコロナ感染

市長 横尾 俊彦

7月21日記

に張り巡らせていけばロープを越える動きを制止できたはず。

「恨んでいる団体に関係しているから」が犯人の動機とのこと。政治姿勢の評価は様々あつても、外交関係の人的ネットワークなど失われたものは大きいです。改めて哀悼の意を表します。

7月は私もコロナ感染し、ご心配ご迷惑をおかけしました。感染予防を呼びかける側でありながら感染の事態となり責任を感じることも、誰もが感染しうる状況であることを痛感しました。療養中の公務はオンライン、電話、メールで行い、会議は代理対応、面会等は再調整しました。発熱は38・6度まで上がり喉の痛みもありました。今回の感染と療養体験も今後の対策に活かしていきます。

県内感染も1800人で最多更新。3回目4回目のワクチン接種も忘れずお願いします。皆様も十分に気をつけて下さい。